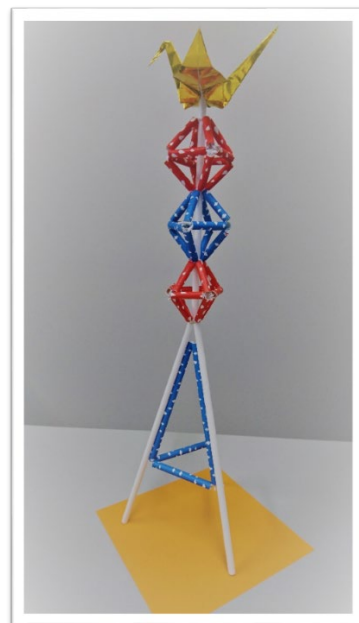


▶ スロータワー作製で学ぶ

仕事の基礎・基本(PDCA・品質・コスト)

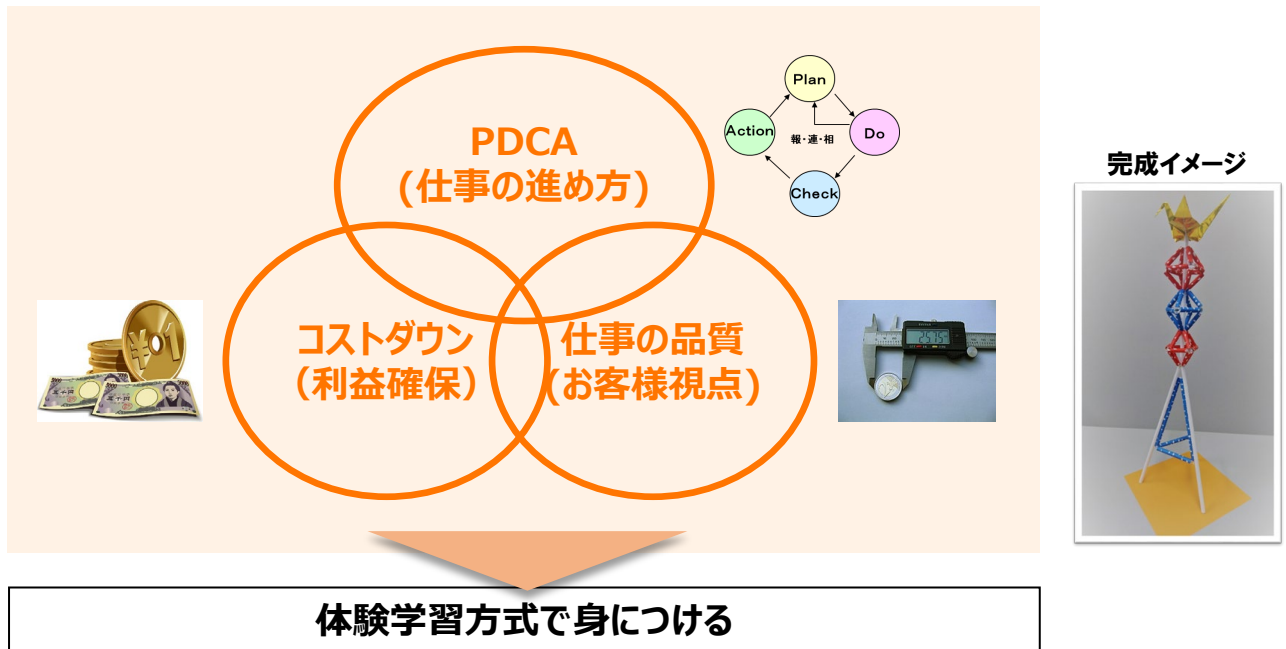
仕事 de PQC

新入社員・若手社員研修プログラム



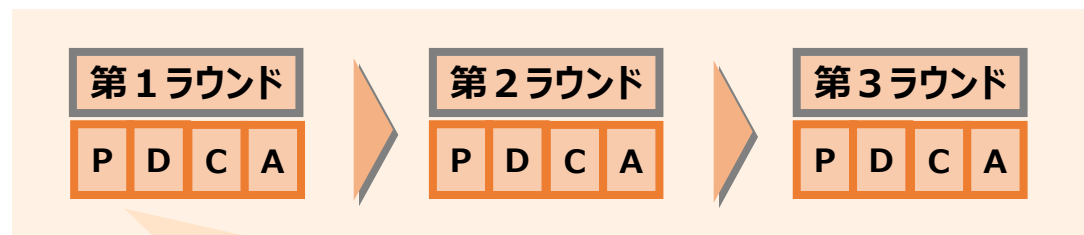
▶ ビジネスパーソンに必須の仕事の基本を体験学習方式で学びます

ストロータワーを作製しながら、「仕事の進め方を学び、組織活動における自己の役割完遂意識」を醸成します。「PDCA」「仕事の品質」「コストダウン」といった仕事の基本要素を組み込んだプログラムで、“新入社員の成長促進”を図ります。



▶ 演習の進め方

1. グループ単位で会社(組織)を設立し、PDCAサイクルに従って、作製していきます。
2. 第1～3ラウンドまでの各ラウンドごとに学習重点項目を累進的に学習します。
3. 各ラウンドごとに振り返り、得られた成果を共有し、講師が総括していきます。



各ラウンドにおいて次のステップを繰り返すことで、PDCAを意識した行動が仕事の生産性に寄与することを認識できます。



研修カリキュラム（1日コース例）

時間	内容	目標
9:00	<p>◇第1ラウンド「生産の見通しを立てる」</p> <ul style="list-style-type: none"> 研修の目的 課題実践「ストロータワー作成」 <ul style="list-style-type: none"> 計画会議～製作作業～振り返り～改善検討会議 P D C Aの重要性、チームワークと協調性、5 Sとは 	<ol style="list-style-type: none"> 仕事のP D C Aサイクルを再確認する 会議の進め方について学ぶ チームワーク・協調性の重要性について理解する
12:00		
13:00	<p>◇第2ラウンド「品質を確保する」</p> <ul style="list-style-type: none"> 課題実践「品質の確保」 <ul style="list-style-type: none"> 計画会議～製作作業～品質チェック～振り返り～改善検討会議 	<ol style="list-style-type: none"> 品質の重要性について認識する お客さま視点の重要性について理解する 仕事のP D C Aサイクルの理解を深める
15:00	<p>◇第3ラウンド「低コストを実現させる」</p> <ul style="list-style-type: none"> 課題実践「品質の確保」 <ul style="list-style-type: none"> 計画会議～製作作業～原価計算～振り返り～改善検討会議 発注先決定 <p>◇全体のまとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> 日常行動へ活かす 	<ol style="list-style-type: none"> コストと利益の関係性について理解する コストダウンのための工夫の必要性を理解する 明日からの実践行動を抽出する
17:30		

充実したわかりやすい研修教材

◇研修テキストや演習シートなどの教材は、各ラウンドに沿った内容に構成されており、見やすく学習ポイントがわかりやすい作りになっています。

研修の目的と目標

【P D C Aサイクル】

【研修の目的】～仕事の基礎本を強化する～

【研修の目的】第1ラウンド

- P D C Aでの仕事のサイクルを理解する
- 会議の進め方について学ぶ
- チームワーク・協調性の重要性について理解する

【品質】

【研修の目的】第2ラウンド

- 品質の重要性について認識する
- お客さま視点の重要性について理解する
- P D C Aサイクルの理解を深める

【コスト】

【研修の目的】第3ラウンド

- コストと利益の関係性について理解する
- コストダウンのための工夫の必要性を理解する
- 明日からの実践行動を抽出する

作業の手順と分担表

研修の進め方、誰がどの作業を、どの時間で行うかを表した表。

メンバー名	5分	10分	15分	20分	25分	30分

通常業務における「P D C A」のチェックポイント

P D C Aサイクルの最大のポイントは課題の解決です。

目標設定・実行計画作成時 (Plan)

- 目標が明確で、測定可能な形で設定されているか
- 目標が達成可能で、実行可能な形で設定されているか
- 目標が達成可能な形で設定されているか
- 目標が達成可能な形で設定されているか
- 目標が達成可能な形で設定されているか

終了時(中間) (Check)

- 目標が達成可能な形で設定されているか
- 目標が達成可能な形で設定されているか
- 目標が達成可能な形で設定されているか
- 目標が達成可能な形で設定されているか
- 目標が達成可能な形で設定されているか

次期への改善 (Action)

- 目標が達成可能な形で設定されているか
- 目標が達成可能な形で設定されているか
- 目標が達成可能な形で設定されているか
- 目標が達成可能な形で設定されているか
- 目標が達成可能な形で設定されているか

実行時 (Do)

- 目標が達成可能な形で設定されているか
- 目標が達成可能な形で設定されているか
- 目標が達成可能な形で設定されているか
- 目標が達成可能な形で設定されているか
- 目標が達成可能な形で設定されているか

【第2ラウンド 社内プロジェクトチームへの課題①】 計画会議

Plan(計画) → Do(実行=製作) → Check(振り返り) → Action(改善)

【課題】

- ストロータワーの品質基準をクリアする作業の進め方を確認する。
- 用意された材料・道具のみを使って30分以内でタワーを完成させる。

品質基準

- タワーの高さは約40cm。
- タワーの底面積は約10cm×10cm以内。
- タワーの底面積は約10cm×10cm以内。
- タワーの底面積は約10cm×10cm以内。
- タワーの底面積は約10cm×10cm以内。
- タワーの底面積は約10cm×10cm以内。
- タワーの底面積は約10cm×10cm以内。
- タワーの底面積は約10cm×10cm以内。
- タワーの底面積は約10cm×10cm以内。
- タワーの底面積は約10cm×10cm以内。
- タワーの底面積は約10cm×10cm以内。

【作業の進め方】

第2ラウンド 振り返り・改善シート

作業の振り返り、課題の改善・対応策を記入するシート。

振り返りのポイント	振り返りの理由	うまくいかなかったこと	うまくいった理由	次週への改善策

【その他課題への対策】

投入コストを試算する。

項目	品名	単価	数量	金額
材料費	①ストロー(白)	5円	本	円
	②ストロー(赤)	10円	本	円
	③両面テープ	2円	枚	円
	④両面テープ	2円	枚	円
	⑤両面テープ	20円	枚	円
用具費	⑥マスキングテープ	25円	本	円
	⑦マスキングテープ	10円	本	円
	⑧マスキングテープ	5円	本	円
	⑨マスキングテープ	5円	本	円
人件費	別添(改善シート)	20円/人/1日	名×人	円

【製作作業上の留意点・実行工夫】

▶ 研修受講者の声



- 仕事の基礎を楽しく学べて良かった
- 実際に研修を受ける側の目線に立てた
- 内製化できる教材を探していたので参考になった
- 内定者研修やインターンシップでも活用できそう
- 品質、コストの面まで盛り込まれているのが良かったです。
- 体験型で、気づきが多く1日の研修で学べることが充実していたと感じました
- 今まででは座学形式でPDCAの研修を行っていたが、ワークを通して、実際に体感して身につけていくことができ、楽しめる研修だと実感した（人事担当者）。

▶ 内製化(社内講師)に対応しています

◇このプログラムは内製化対応が可能です。社内講師で研修運営がうまくできるように、研修教材と共に懇切丁寧な指導マニュアルをご提供させていただきます。

研修教材

受講者テキスト、ワークシート一式、紙ストロー、ゴム紐、折り紙、接着剤、メジャー、マーカー、ハサミ、クリップ

指導教材

指導マニュアル

